



手に内容物が付着せずに容易に中蓋を外せる容器

特 許 権 者：古野 有己、堀水 準

容器の中蓋は、容器内の溶剤等の揮発などを防ぐ効果がある。しかし、従来の容器構造では、中蓋を外す際に、溶剤等の内容物が指先に付着し易い問題があった。また、外した後の中蓋の処置や、再び中蓋を閉める際にも同様の問題があった。

本発明は、中蓋の脱着を容易にし、且つ外した中蓋を保持しておくことを可能にする脱着構造に関するものであり、従来の問題を解決することができる。

外蓋の上部に複数のスリットがあり、中蓋の上部には、外蓋のスリットに納まる突起物が設けられている。この外蓋の上部にあるスリットに、中蓋の上部にある突起物が納まるように、外蓋を横にスライドすることで、外蓋と中蓋を連結させることができる。更に、外蓋のスリットの一部分を隆起させてあり、連結状態を安定させる仕組みとなっている。中蓋を外す際は、以下のとおりである。

まず、外蓋を外したあと、外蓋を逆さにし、外蓋のスリットに中蓋の突起物に向わせて、次に、外蓋を横にスライドさせ、外蓋と中蓋を連結させる。最後に、外蓋を取り外す（中蓋も一緒に外れる）。中蓋の取り付けは、上記の逆の手順を行なう。

以上の手順により、容器内の溶剤等の内容物が手に付着することなく、中蓋を外すことができ、且つ外した中蓋を上蓋ごと机の上などに置くことが可能となる。

patent review

用 語 解 説

溶剤

塗料の希釈剤や各種シンナーを構成するなどの基礎原料のこと

中蓋

容器の密封度を高めるために外蓋の内側に設けられる蓋

スリット

切れ目のこと

ユーザー業界



化学・薬品



機械・加工



土木・建築

活用アイデア

化学系薬品用の容器

- 人体に有害な薬剤を入れる容器

塗料等の容器

- インク、ペンキ、油等の工業製品を入れる容器

market potential

本発明は、手に溶剤等の内容物を付着させることなく、中蓋の脱着を容易にし、且つ外した中蓋を保持しておくことを可能にする脱着構造に関するものである。

中蓋は容器内の溶剤等の揮発などを防ぐ効果があるが、そのため、容易には取り外せないようになっており、取り外す際には、内容物が手に付着し易かった。

内容物が人体に有害な薬剤である場合は、特に注意が必要であった。

本発明の中蓋の脱着構造は、従来の問題を解決できるものであり、手に内容物を付着させることなく、作業が容易になるメリットがある。中蓋構造のある容器全般に対して有効であるため、化学系の薬品を入れる容器や、塗料などの工業用製品を入れる容器などに有効と考えられる。

容器 中蓋の脱着構造



外蓋を普通に外して

外蓋を裏返して
中蓋にはめて外蓋と一緒に
中蓋も外す

中 蓋



外 蓋

爪は痛いし
指先も汚れる何処に
置こうかな？

特 許 情 報

- ・権利存続期間：16年4ヶ月(平37.5.13)
- ・実施段階：試作段階
- ・技術導入時の技術指導の有無：応相談
- ・ノウハウ提供：応相談
- ・ライセンス制約条件：許諾のみ

○ 出願番号：特願2005-170106

○ 出願日/平17.5.13

○ 公開番号：特開2006-315757

○ 公開日/平18.11.24

○ 特許番号：特許4134105

○ 登録日/平20.6.6

特許流通データベース情報

・タイトル：中蓋の脱着構造

・ライセンス番号：L2007003457

<http://www.ryutu.inpit.go.jp/db/>

からご覧になれます。

参 考 情 報

- ・特許流通アドバイザーによる推薦
- ・関連特許：あり
- ・IPC：B65D 51/18

皆様からのお問合せを、お待ちしております。

■ この特許の問合せ先 ■

古野 有己

〒416-0907

静岡県富士市中島360 - 9 1F - 3

TEL:090-5110-3409

E-mail:since2003.mcp@sf.tokai.or.jp

もしくはお近くの特許流通アドバイザー
(P119をご覧ください)にご連絡下さい。

電気・
電子情報・
通信機械・
加工

輸 送

土木・
建築繊維・
紙化学・
薬品金属
材料有機
材料無機
材料食品・
バイオ生活・
文化

その他